



7月17日(木)、高等学校・特別支援学校の交流・共同学習推進事業の一環として、大垣養老高等学校を訪問しました。校内見学では、食品成分の分析や微生物の研究など、専門的な学習の様子を拝見し、教科の奥深さを実感しました。交流では、共同開発製品の中間報告や試作品に関する意見交換、今後の研究内容について活発な議論が行われました。また、本校のレシピをもとに大垣養老高等学校でオートミール入りマドレーヌを作っていただき、失敗しないコツやしっとり仕上げる工夫を共有しました。前回よりも自然に会話が弾み、互いの意見をじっくり聞き合うことができ、実りある交流となりました。次回の交流も楽しみです♪















